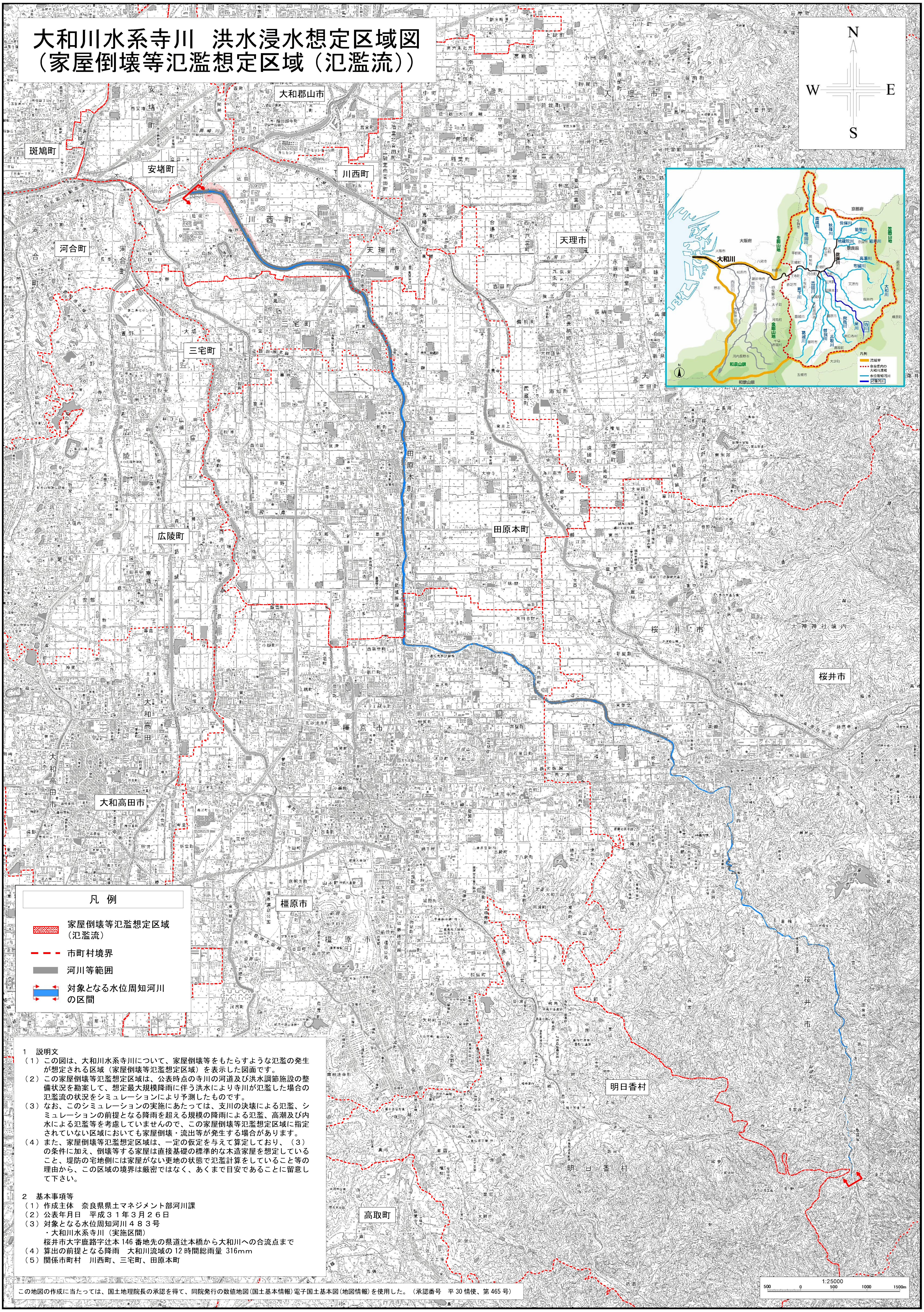
大和川水系寺川　洪水浸水想定区域図
（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））


N
W
E
S
大和郡山市
斑鳩町
安堵町
川西町
河合町
天理市
三宅町
広陵町
田原本町
桜井市
大和高田市
橿原市
明日香村
高取町
京都府
大阪府
奈良県
大和川
生駒山地
笠置山地
金剛山地
和泉山脈
和歌山県
富雄川
秋篠川
佐保川
能登川
竜田川
地蔵院川
岩井川
高瀬川
布留川
葛下川
高田川
飛鳥川
米川
寺川
葛城川
曽我川
高取川
西除川
東除川
石川
凡例
流域界
奈良県内の大和川流域
水位周知河川
対象河川
1:25000
500
0
500
1000
1500m

凡　例

▨ 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

市町村境界

河川等範囲

対象となる水位周知河川の区間

1　説明文

（１）この図は、大和川水系寺川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

（２）この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の寺川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により寺川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

（４）また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、（３）の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2　基本事項等

（１）作成主体　奈良県県土マネジメント部河川課
（２）公表年月日　平成３１年３月２６日
（３）対象となる水位周知河川４８３号
・大和川水系寺川（実施区間）
桜井市大字鹿路字辻本 146 番地先の県道辻本橋から大和川への合流点まで
（４）算出の前提となる降雨　大和川流域の 12 時間総雨量 316mm
（５）関係市町村　川西町、三宅町、田原本町

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（承認番号　平 30 情使、第 465 号）